

# 令和5年度 哲学研究会事業計画(案)

上伊那哲学研究会

1 会員 8名 (正規会員6名 + 一般2名 (先輩))

## 2 活動内容

(1) 総会 (5月19日(金)) 前年度事業報告・会計報告、本年度の役員の委嘱、年間計画立案)

(2) 『日本人の心の歴史』(唐木順三 著) の読み合わせ会 および 講演会準備

第1回	5月	19日(金)	17:15	伊那中	(読み合わせはなし)
第2回	6月	29日(木)	16:30	教育会館	和室
第3回	8月	4日(金)	15:00	教育会館	和室
第4回	9月	1日(金)	16:30	教育会館	和室
第5回	10月	6日(金)	16:30	教育会館	和室
第6回	11月	2日(木)	16:30	教育会館	和室 哲学講演会準備
第7回	12月	2日(土)		哲学講演会	まとめ

※感染拡大等の状況により急な変更を行う場合があります

※教育会館利用の際、「教教研で利用の場合、駐車料金は各自の負担」となります

## (3) 哲学講演会

12月 2日(土) 午後 教育会館 大会議室

- ・読み合わせ発表 哲学研究会会員
- ・講演 (内容未定)
- 講師 京都工芸繊維大学基盤科学系教授 秋富 克哉 先生 依頼済

## 3 確認事項

- ・本年度の読み合わせ資料として、哲学後援会の折に秋富先生より、唐木順三「日本人の心の歴史(下)」継続をご示唆いただいている。
- ・「上伊那哲学講演会」は今後も教育会共催行事として位置づけていただきたい。
- ・自己を見つめ、日頃の教育実践にも結びつく読み合わせ研究であり、更に会員を増やしたい。
- ・講演会記録は作成せず、会員の負担なく参加できるようにしていきたい。
- ・レポートは負担のない範囲で。講演会には、1枚レポートを作成し1人5分程度の発表時間を取る。講演会に向け、5回の読み合わせの内、1回のレポート作成を行いたい。(総会后加筆：分量は少なくとも、会員が感想や疑問点を持ち寄って話題としたい)